

職員 各位

平成28年度（4月～6月）における取組み状況報告と今後のご協力のお願い

九州工業大学長 尾家 祐二

日頃より、本学の教育研究に貢献頂き感謝申し上げます。新執行部が稼働し始めて、3か月が経過しました。これまで、学内の組織力強化、学内外への情報発信力の強化、学外組織との組織的連携強化を目指した各種取組を実施するとともに、本学の現状を分析し、教育研究力をさらに強くするための取組を検討しているところであります。

まず、組織的推進力を強くするためには、役員による経営企画会議を毎週開催し、組織的な情報共有と迅速な判断を行うとともに、学長企画室を設置し、中期目標・中期計画の進捗管理を行うなど、改善に努めています。また、法人評価報告書作成等を通じて教育研究力、財務等の分析を行い、本学の特徴を生かし、新たな強み・特色を生み出すための施策を検討し、今後実施し始める予定です。

これまでの具体的な活動としては、

- (1) ホームページによる情報発信力強化

(『学長室より』のページ〔<http://www.kyutech.ac.jp/information/president-office.html>〕を新設し、告辞等も掲載しています)

- (2) 学長記者懇談会の新規開催

- (3) 各学部、研究科での学長による説明会

- (4) 学外各種団体および明専会支部等における本学の教育研究等の現状と今後の展開に関する講演、ご協力の御礼、本学の現状報告（明専会中京支部総会の様子は HP〔<http://www.kyutech.ac.jp/whats-new/topics/entry-3662.html>〕でも紹介しております。）

- (5) 共同研究講座の紹介等のための企業訪問

- (6) 海外連携大学訪問、海外連携大学からの来訪者対応

- (7) 各種記者会見等

を行って参りました。

なお、経営協議会においては、学外委員の半数以上の方々には新たにご就任をお願いし、貴重なご意見を賜っております。

(参考) 経営協議会委員名簿〔<http://www.kyutech.ac.jp/information/council.html>〕

皆様からの知恵を集めて強み・特色をさらに強化する、もしくは新たな強み・特色を生み出すための戦略公募とともに、国際的研究力強化のための教員海外研修公募、研究支援のための博士研究員公募、科研費に残念ながら採択されなかった方々への支援公募なども行って参りました。今後、更に次の取組み等を検討しておりますので、実施の際にはご協力お願いします。

今後の取組み事項について

- (1) 学術機関リポジトリのさらなる活用による論文公開の促進

(著作権問題を解決した状態である必要があり、その解決方法の提示など含め講習を行う予定)

- (2) 本学OB研究者支援、国際共同研究促進及び高専との連携強化を目的として、本学卒業・修了者（海外の研究機関、国内高専勤務者）との共同研究の促進導入の検討（今年度、その可能性の調査を行い、一部実施）

- (3) 国際共同研究を推進するために、海外の先導的な研究室との共同研究を目的とした当該研究室からのポスドクの雇用（～来年9月末迄）等に関する公募

実施する事項に関しては、その効果を検証し、今後の計画立案に生かしていきます。

ご意見がございましたら、各部局長を通じて、もしくは学長企画室 (sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp) をお願いいたします。

今後とも、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。